

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
桑島 安太郎	1933年	瀬戸内島嶼 小豆島・備讃東部諸島・塩飽諸島	香川県地誌 上巻 地文編	香川県教育図書株式会社		23-24
桑島 安太郎	1933年	讃岐の諸島嶼 塩飽諸島 本島	香川県地誌 上巻 地文編	香川県教育図書株式会社		70-71
大阪商船株式会社	1936年	-----	瀬戸内海国立公園の中心塩飽本島	大阪商船株式会社		97p
アチックミュージアム	1940年	塩飽本島	瀬戸内海島嶼巡訪日記	アチックミュージアム		129-134
大塚地理学会	1941年	讃岐香西と塩飽との鯉漁場係争 備讃瀬戸の漁場と行政区画との関係 第二報 /河野 一夫	地理	刀江書院	4(2)	25-50
香川県	1941年	塩飽島諸事覚	香川叢書	香川県	2	345-440
三木 春露	1944年	塩飽諸島	讃岐風土記	旅行文化社		162-163
秋田書店	1951年	塩飽本島の両基制 /和氣 周一	民間伝承	株式会社 秋田書店	15(10)	33-34
香川県教育委員会	1951年	仲多度郡本島村向島遺跡	香川県文化財調査報告	香川県教育委員会	1	32-48
真木 信夫	1951年	-----	塩飽	塩飽本島観光協会		58p
布田 源之助	1952年	讃岐めぐり 塩飽本島	随筆 瀬戸内海	海洋旅行株式会社		45
香川県塩業組合連合会・愛媛県塩業組合連合会	1956年	香川県の部 塩飽塩業組合	香川県・愛媛県塩業組合(会社)沿革史資料	香川県塩業組合連合会		485-503
角田 直一	1956年	-----	しわく騒動記	瀬戸内海文化連盟		225p
中国新聞社	1959年	島の暮し編 本島(香川県丸亀市) /満田 祐三	瀬戸内海 上巻	株式会社 中国新聞社		52-55
奈良本 辰也・名執 剛輔	1960年	塩飽 人名の島	瀬戸内海の魅力	淡文新社		81-96
宮本 常一	1960年	空から見る島々 塩飽諸島	日本の離島	株式会社 未来社	1	127-128
中村 由信	1961年	本島	瀬戸内海の旅	社会思想研究会出版部		60-61
宮本 常一	1965年	土地均分 小豆島及び塩飽諸島	瀬戸内海の研究	株式会社 未来社	1	556-583
離島実態調査委員会	1966年	塩飽諸島	離島 その現況と対策	全国離島振興協議会		300-301
離島実態調査委員会	1966年	本島	離島 その現況と対策	全国離島振興協議会		302-303
香川県文化財保護協会	1967年	塩飽の仏像 /倉田 文作	文化財協会報	香川県文化財保護協会	8	35-53
香川県教育委員会	1967年	塩飽の絵瓦・文字瓦 (附)小豆島の文字瓦 /近藤 喜博	文化財協会報	香川県文化財保護協会	8	54-81
西村 望	1968年	塩飽諸島	カラー 四国	株式会社 山と溪谷社		46-49
日本地誌研究会	1969年	島嶼生活の変容	日本地誌 香川県・愛媛県・徳島県・高知県	株式会社 二宮書店	18	96-99
村上 兵衛	1970年	塩飽諸島冬の旅 村上水軍と私の系図	につぼん再発見 四国 香川・徳島・高知・愛媛	学習研究社		71-77
村上 兵衛	1970年	人民が支配した島 水軍の活躍とその終焉	につぼん再発見 四国 香川・徳島・高知・愛媛	学習研究社		77-81
武田 明	1971年	塩飽諸島の人名	日本の民俗 香川	第一法規株式会社	37	96-97
安川 満俊	1971年	島の嫁入り /石井 光	失われゆく郷土	讃岐写真作家の会		90-91
奈良本 辰也	1972年	塩飽 人名の島	瀬戸内の旅情 その歴史と風土	株式会社 大和書房		55-61
文化庁文化財保護部	1972年	塩飽諸島 /市原 輝士	月刊文化財	第一法規株式会社	108	36-45
丸亀市文化財保護委員会	1972年	重要文化財12 塩飽勤番所並びに人名年寄墓	丸亀の文化財	丸亀市文化財保護協会		27-33
丸亀市文化財保護委員会	1972年	市指定文化財19 塩飽文書	丸亀の文化財	丸亀市文化財保護協会		75-86
丸亀市文化財保護委員会	1972年	文化財保護委員会指定26 笠島城跡	丸亀の文化財	丸亀市文化財保護協会		136-137

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
写真集団 さめき	1973年	----	写真集 海賊の島(塩飽諸島)	写真集団 さめき		154p
武田 明・高橋 克夫	1973年	塩飽勤番所	備讃瀬戸の民俗と風土	株式会社 木耳社		66-67
武田 明・高橋 克夫	1973年	塩飽の年寄宮本家の墓	備讃瀬戸の民俗と風土	株式会社 木耳社		68-69
武田 明・高橋 克夫	1973年	本島の虫送り	備讃瀬戸の民俗と風土	株式会社 木耳社		70-71
武田 明・高橋 克夫	1973年	本島正覚院の夏祭り	備讃瀬戸の民俗と風土	株式会社 木耳社		72
武田 明・高橋 克夫	1973年	門口のお礼	備讃瀬戸の民俗と風土	株式会社 木耳社		73
宮本 常一	1973年	塩飽本島	私の日本地図 瀬戸内海IV 備讃の瀬戸付近	株式会社 同友館	12	106-120
安川 満俊	1974年	畚 /大熊 衛	讃岐の手仕事	讃岐写真作家の会		44-45
香川県教育委員会	1975年	----	民俗資料緊急調査報告書 塩飽諸島のうち本島・与島・櫃石島	香川県教育委員会事務局		72p
柴口 成浩	1975年	小豆島・直島・塩飽諸島 香川県 /稲田 浩二	東瀬戸内の昔話	株式会社 日本放送出版協会		117-205
武田 明	1977年	食物・着る物・住居の民俗を求めて 茶粥を食べる島々(塩飽諸島各地)	生きている民俗探訪 香川	第一法規株式会社		36-37
武田 明	1977年	昔ながらの年中行事 虫送り(丸亀市本島町泊浦・三豊郡詫間町箱浦)	生きている民俗探訪 香川	第一法規株式会社		93-94
武田 明	1977年	俗信の色々なもの 舟幽霊(小豆島および塩飽諸島一帯)	生きている民俗探訪 香川	第一法規株式会社		164-165
丸亀市教育委員会	1978年	本島町笠島	伝統的建造物群調査報告書 香川県丸亀市編	丸亀市教育委員会		127p
市原 輝士・宮田 忠彦	1979年	島の自治権を手に入れた塩飽の船方たち	郷土史事典 香川県	榊昌平社		86-87
市原 輝士・宮田 忠彦	1979年	奥州米を積んで日本海を渡った塩飽船	郷土史事典 香川県	榊昌平社		104-106
市原 輝士・宮田 忠彦	1979年	咸臨丸の水夫はほとんど塩飽出身	郷土史事典 香川県	榊昌平社		152-155
市原 輝士・宮田 忠彦	1979年	塩飽におきた階級闘争	郷土史事典 香川県	榊昌平社		168-170
香川県広報協会	1979年	潮騒のなかに数々の歴史と文化財 本島一周	広報 香川	香川県広報協会	32(7)	8-9
瀬戸内海研究同好会	1979年	本島に遊んで /奥山 多喜次	瀬戸内海	瀬戸内海研究同好会	12	33-34
奈良本 辰也	1979年	第2章 坂出・丸亀・塩飽諸島 本島 櫃石島	日本の山河 天と地の旅 香川	株式会社 図書刊行会	11	37
奈良本 辰也	1979年	第2章 坂出・丸亀・塩飽諸島 夕日と塩飽諸島	日本の山河 天と地の旅 香川	株式会社 図書刊行会	11	38
吉岡 和喜治	1979年	塩飽	写真集 明治大正昭和 丸亀	株式会社 図書刊行会	60	128-141
瀬戸内海歴史民俗資料館友の会	1980年	塩飽の海商 尾上吉五郎と丸尾五左衛門 /徳山 久夫	瀬戸内海歴史民俗資料館だより	瀬戸内海歴史民俗資料館友の会	9	5
松下 功	1980年	本島	せとうちの町並み	和広堂		86-91
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	各地区の民俗 本島	本四架橋に伴う島しょ部民俗文化財調査報告(第1年次)	瀬戸内海歴史民俗資料館		121-160
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	塩飽領本島勤番所文書(香川県丸亀市本島町)	瀬戸内の海事史資料調査報告(香川県・岡山県)	瀬戸内海歴史民俗資料館	3	42-81
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	塩飽嶋本島泊の八幡宮(香川県丸亀市本島町)	瀬戸内の海事史資料調査報告(香川県・岡山県)	瀬戸内海歴史民俗資料館	3	81-82
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	吉田薫家文書(香川県丸亀市本島町泊)	瀬戸内の海事史資料調査報告(香川県・岡山県)	瀬戸内海歴史民俗資料館	3	82-83
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	宮本秀太郎家文書(香川県丸亀市本島町泊)	瀬戸内の海事史資料調査報告(香川県・岡山県)	瀬戸内海歴史民俗資料館	3	83
瀬戸内海歴史民俗資料館	1981年	藤井致一家文書(香川県丸亀市本島町笠島)	瀬戸内の海事史資料調査報告(香川県・岡山県)	瀬戸内海歴史民俗資料館	3	84-86
山本 大	1981年	瀬戸内の雄・水軍の往く道 芸予・塩飽の島々と武将 /景浦 勉・市原 輝士	日本の街道 海光る瀬戸内・四国	株式会社 集英社	7	97-103
香川県史編さん室	1982年	塩飽水軍 /棚橋 光男	香川史談	香川県公聴広報課内・香川県広報協会	3	21-26

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
佐々木 栄三郎	1982年	小坂騒動	讃州百姓一揆史	株式会社 新人物往来社		188-200
瀬戸内海総合研究会	1982年	漁村労働の特性 塩飽諸島水域	瀬戸内海研究	株式会社 国書刊行会	4	182-194
香川県史編さん室	1983年	塩飽の廻船業 /徳山 久夫	香川史談	香川県公聴広報課内・香川県広報協会	4	51-59
香川県広報協会	1983年	町並みに水軍のロマンを見た 丸亀市本島町笠島	広報 香川	香川県広報協会	36(12)	8-9
南 四郎	1983年	塩飽水軍の島 本島	わたしのふるさと地図	南四郎作品集刊行会		46-49
四国新聞社	1984年	泊 海運史を飾る塩飽水軍基地	港・みなと町 東瀬戸内海74港の探訪	株式会社 丸山芸芸図書		140-142
瀬戸内海歴史民俗資料館友の会	1984年	塩飽と庄内の正月飾り /千葉 幸伸	瀬戸内海歴史民俗資料館だより	瀬戸内海歴史民俗資料館友の会	17	3-4
團 伊玖磨	1984年	海賊の砦と埋め墓と — 本島・高見島の旅 /津島 佑子	につぼん島の旅 瀬戸内海の島々	株式会社 中央公論社		5-12
團 伊玖磨	1984年	塩飽諸島 本島	につぼん島の旅 瀬戸内海の島々	株式会社 中央公論社		79-80
緑川 洋一	1984年	瀬戸の島々11 本島	瀬戸内海	日本文教出版株式会社	14	72-77
市原 輝士・合田 栄作	1986年	塩飽諸島水軍の興亡 /市原 輝士	文化誌日本 香川県	株式会社 講談社		223-227
香川県広報協会	1986年	歴史の島から瀬戸大橋がまるごと展望 丸亀市本島町泊	広報 香川	香川県広報協会	39(7)	8-9
香川歴史学会	1986年	近世備讃瀬戸の漁場 /千葉 幸伸	香川史学	香川歴史学会	15	9-15
倉掛 喜八郎	1986年	島が沈没しよる(本島)	ボンボン船の旅 瀬戸内漂泊	大阪書籍株式会社		58-61
文化庁文化財保護部	1986年	瀬戸内海の歴史の島の町並み保存 丸亀市塩飽本島町笠島伝統的建造物群保存地区 /都築 健	月刊文化財	第一法規株式会社	279	28-31
香川県史編さん室	1987年	讃岐キリシタン史研究ノート /清瀬 利博	香川の歴史	香川県	7	62-65
高松市文化協会常任理事会・高松市文化協会編集委員会	1987年	東瀬戸内海沿岸都市との文化交流 歴史と伝統の島本島へ	文化高松	高松市文化協会	9	298-299
丸亀市教育委員会	1987年	——	丸亀市塩飽本島町笠島	丸亀市教育委員会		96p
加藤 庸二	1988年	塩飽本島	島の旅	株式会社 山と溪谷社	5	106
安川 満俊	1989年	中世は城下町 近世は港町 丸亀市本島町笠島 /植村 静雄	香川写真文庫 讃岐の町並	讃岐写真作家の会	1	54-57
瀬戸内海歴史民俗資料館	1990年	讃岐の文化史に係る二、三の問題及び資料紹介 (1)中世における塩飽島の活動 — いわゆる「触れ掛かり」の特権を端緒として /唐木 裕志	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要	瀬戸内海歴史民俗資料館	5	51-59
安川 満俊	1990年	観音寺 山寺の夏祭りは熱湯加持と護摩供養 /植田 孝	香川写真文庫 讃岐古寺巡礼・緑日の寺	讃岐写真作家の会	2	66-69
香川県広報協会	1991年	大倉桃郎の「春浅き島」の舞台は丸亀市本島町	広報 香川	香川県広報協会	44(3)	8-9
白石 一郎	1991年	人名の墓 塩飽諸島(本島)	蒙古の槍 孤島物語	株式会社 文芸春秋		43-77
小学館	1992年	江戸を歩く — 海の大名行列を運んだ水軍たちの自治共和国「塩飽本島」香川県 /馬淵 公介	サライ	株式会社 小学館	4(21)	124-127
村上 圭三	1992年	海洋民族のルーツ秘める 海賊と人名の塩飽諸島	民族のロマン 瀬戸内歴史紀行	山陽新聞社		35-41
安川 満俊	1992年	讃岐に流された法然は念仏踊りの振り付けをする /匠方 博美	香川写真文庫 讃岐の伝説	讃岐写真作家の会	4	22-25
香川県企画部地域計画課	1993年	本島	香川の離島	香川県企画部地域計画課		48-51
馬淵 公介	1993年	塩飽本島 香川県 瀬戸内海に浮かぶ水軍たちの自治共和国	小さな江戸を歩く 九州四国西国路	株式会社 小学館		157-168
香川県漁業史編さん協議会	1994年	三大漁場争いと備讃・塩飽領界の確定	香川県漁業史 通史編	香川県漁業史編さん協議会		127-128
香川県漁業史編さん協議会	1994年	塩飽人名制と羽織漁師	香川県漁業史 通史編	香川県漁業史編さん協議会		184
香川県漁業史編さん協議会	1994年	入り会う海	香川県漁業史 通史編	香川県漁業史編さん協議会		400-406
香川県広報協会	1994年	塩飽の島南西の岬カブラのよう 丸亀市	広報 香川	香川県広報協会	47(6)	10-11

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
河村 盛明	1994年	潮浜く海駆けた水主集団 塩飽諸島	海道を往く	株式会社 静山社		138-142
四国民俗学会	1994年	私の間書ノートから ― 本島の笠島地区の民俗 /市原 輝士	四国民俗	四国民俗学会	26	1-3
「SHIMADAS」編集委員会	1994年	本島	島情報ガイド SHIMADAS'94	財団法人 日本離島センター		214-215
瀬戸内海歴史民俗資料館	1994年	客船帳にみる塩飽の海運 /森本 宗平	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要	瀬戸内海歴史民俗資料館	7	1-18
安川 満俊	1994年	笠島城 城址と集落に塩飽水軍発祥地の面影をみる /宮武 則明	香川写真文庫 讃岐の古城址	讃岐写真作家の会	5	68-71
月刊現代編集部	1995年	豪商街道20回 香川県塩飽本島 海に生きた塩飽衆の心意気 /篠藤 由里	月刊現代	株式会社 講談社		
春名 徹・木内 博	1995年	ギヤマンのきらめきに見え隠れる島の栄光 塩飽諸島	島の旅 島の人	株式会社 世界文化社		110-133
解放出版社	1996年	交流を通して解放運動を再認識 わが支部の人材育成活動(部落解放同盟香川県連合会丸亀市連絡協議会本島支部)	部落解放	榊解放出版社	407	41-51
香川民俗学会	1996年	死霊の行方 ― 塩飽諸島を中心にして /中原 耕男	香川の民俗	香川民俗学会	59	66-77
日本建築学会	1996年	折返し点にきた保存地区 本島町笠島(風土の個性、保存と継承の展望) /浦山 隆一	建築雑誌	社団法人 日本建築学会	111(1388)	39
農山漁村文化協会	1996年	第1章 自治と助け合いの中で (4)日本全国に進出した讃岐の廻船 塩飽廻船の繁栄とその衰退 /丸尾 寛	江戸時代人づくり風土記 ふるさとの人と知恵 香川	社団法人 農山漁村文化協会	37	45-47
農山漁村文化協会	1996年	第2章 生業の振興と継承の中で (8)享保の漁争論 ― 大岡越前守らの名判決 /浜近 仁史	江戸時代人づくり風土記 ふるさとの人と知恵 香川	社団法人 農山漁村文化協会	37	127-132
農山漁村文化協会	1996年	第3章 瀬戸内の島々の暮らしと文化 (3)漁業に恵まれた瀬戸内の島々の漁業 /千葉 幸伸	江戸時代人づくり風土記 ふるさとの人と知恵 香川	社団法人 農山漁村文化協会	37	163-169
農山漁村文化協会	1996年	第3章 瀬戸内の島々の暮らしと文化 (5)塩飽勤番所の創設、年寄役の権限弱体化と島中寄合 /入江 幸一	江戸時代人づくり風土記 ふるさとの人と知恵 香川	社団法人 農山漁村文化協会	37	177-183
農山漁村文化協会	1996年	第3章 瀬戸内の島々の暮らしと文化 (7)塩飽諸島の廻船と船大工 /新野 忠	江戸時代人づくり風土記 ふるさとの人と知恵 香川	社団法人 農山漁村文化協会	37	191-196
香川県立文書館	1997年	近世塩飽漁業の諸問題 /浜近 仁史	香川県立文書館紀要 創刊号	香川県立文書館	1	62-71
木原 淳幸・丹羽 祐一・田中 健二・和田 仁	1997年	塩飽氏と塩飽荘	香川県の歴史	株式会社 山川出版社		105-107
木原 淳幸・丹羽 祐一・田中 健二・和田 仁	1997年	塩飽船と塩飽衆	香川県の歴史	株式会社 山川出版社		126-129
木原 淳幸・丹羽 祐一・田中 健二・和田 仁	1997年	西廻りと塩飽廻船の活躍	香川県の歴史	株式会社 山川出版社		171-173
木原 淳幸・丹羽 祐一・田中 健二・和田 仁	1997年	塩飽勤番所の創設	香川県の歴史	株式会社 山川出版社		197-200
小泉 実	1997年	塩飽本島	スケッチで綴る島へんろ	株式会社 日本図書刊行会		
山内 謙	1997年	水運の島 讃岐塩飽	海峯と海城 ～瀬戸内の戦国史～	株式会社 平凡社		145-164
香川県立文書館	1998年	近世の塩飽 /入江 幸一	香川県立文書館紀要	香川県立文書館	2	53-63
近畿大学民俗学研究所	1998年	(特集)瀬戸内海 予讃瀬戸・島々の虫送り /山岸 誉	民俗文化	近畿大学民俗学研究所	10	303-333
よねもとひとし	1998年	――	塩飽の島びとたち	日本出版放送企画		189p
岡山地方史研究会	1999年	岡山県における塩飽大工について /北脇 義反	岡山地方史研究	岡山地方史研究会	89	10-27
徳島文理大学文学部文学論叢編集委員会	1999年	塩飽島の人名について ― その語源を中心に /青野 春水	徳島文理大学文学論叢	徳島文理大学文学部文学論叢編集委員会	16	43-54
丸亀市文化財保護委員会	1999年	幕府海軍草創期における塩飽水軍夫 /入江 幸一	丸亀史抄	丸亀市教育委員会	15	43-61
山と溪谷社大阪支局	1999年	古い町並みに歴史が息づく「水軍の島」 塩飽本島	四国小さな町小さな旅 懐かしい日本の町をたずねて	株式会社 山と溪谷社		58-62
よねもとひとし	1999年	――	塩飽(しわく)物語	株式会社 近代文芸社		250p
浅野 平八	2000年	塩飽大工	風土の意匠 次代に伝える民家のかたち	株式会社 学芸出版社		
大手前大学人文科学部	2000年	浄厳和尚の足跡 讃岐・塩飽諸島の文化財調査 /藤井 直正	大手前大学人文科学部論集	大手前大学	1	1-30
香川地理学会	2000年	離島と観光開発 ― 企業の進出から撤退まで /坂口 良昭	香川地理学会会報	香川地理学会	20	1-4

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
木原 博幸	2000年	塩飽	近世の讃岐	株式会社 美巧社		40-41
木原 博幸	2000年	塩飽船方衆	近世の讃岐	株式会社 美巧社		178-179
木原 博幸	2000年	近世後期の塩飽廻船	近世の讃岐	株式会社 美巧社		182-183
木原 博幸	2000年	塩飽大工一揆	近世の讃岐	株式会社 美巧社		248-249
木原 博幸	2000年	塩飽・小豆島のキリシタン	近世の讃岐	株式会社 美巧社		294-295
椎名 誠	2000年	瀬戸内きまぐれジグザグ旅	につぼん・海風魚旅 怪し火さすらい編	株式会社 講談社		123-158
辻川 季三郎	2000年	丁頭仏(でうす)の信仰	隠れキリシタンこぼれ話(下)	辻川 季三郎		292p
和田 仁	2000年	笠島城山と城根地区全景	目で見る 中讃・西讃の100年	株式会社 郷土出版社		40
徳島文理大学文学部文化財学科	2001年	----	徳島大学文学部共同研究 塩飽諸島	徳島文理大学文学部文化財学科		133p
本島しまおこし実行委員会	2001年	----	塩飽水軍の島本島へ いっぺん来んかな その一東まわり	本島しまおこし実行委員会		----
香川県政策部地域振興課	2002年	歴史と文化財のふるさと「本島」 / 吉田 智彦	平成13年度さぬき瀬戸塾報告書	香川県政策部地域振興課		188-195
陣内 秀信・岡本 哲志	2002年	瀬戸内海の港町 笠島	水辺から都市を読む 舟運で栄えた港町	法政大学出版局		338-343
瀬戸内水軍散歩編集委員会	2002年	水軍の島塩飽を歩く	瀬戸内水軍散歩24コース	株式会社 山川出版社		84-85
堀家 守彦	2002年	----	丸亀地域の宝篋印塔 本島・牛島の部	株式会社 タカ企画		36p
丸亀市役所	2002年	丸亀の暮らしとまち並み(13) 住民が復元再生したまち並み 本島町笠島	広報まるがめ	丸亀市役所	601	20
香川県広聴広報課	2003年	瀬戸内の多島美を全国に発信	THEかがわ 6月号	香川県広聴広報課		11
木村 秀雄	2003年	----	本島の歴史と民俗	塩飽本島民俗研究会		194p
潮出版社	2003年	塩飽諸島(香川県) 咸臨丸の大航海と塩飽の水夫たち / 山縣美幸	潮	株式会社 潮出版社	537	36-43
瀬戸内海歴史民俗資料館	2003年	瀬戸大橋周辺島しょ部の民俗芸能 (1)本島正覚院の夏祭り 熱湯加持と紫燈大護摩 / 清瀬 茂樹	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要	瀬戸内海歴史民俗資料館	16	3-8
野村 祐三	2003年	本島 かつての塩飽水軍の本拠地で夜も昼も瀬戸内海の幸におぼれる	島に行つてうまい魚を食う本	東京書籍株式会社		168-173
香川県広聴広報課	2004年	再び緑豊かな島に	THEかがわ 1月号	香川県広聴広報課		10
自然公園財団	2004年	女木島・男木島/与島/本島/広島/紫雲山・粟島	瀬戸内海国立公園パークガイド 瀬戸内海東部地域(備讃・鳴門・六甲・紀淡)	一般財団法人 自然公園財団		
香川県広聴広報課	2005年	昔、こんな人が 郷土の先人(6) 塩飽諸島の人々	THEかがわ 11月号	香川県広聴広報課		23
香川県立文書館	2005年	明治初期における高松藩の切支丹対策 / 松岡 弘泰	香川県立文書館紀要	香川県立文書館	9	43-45
京阪神エルマガジン	2005年	つわものどもが夢のあと 塩飽水軍 香川県・塩飽諸島本島	西の旅	株式会社 京阪神エルマガジン社	5	
瀬戸内海歴史民俗資料館	2005年	中部瀬戸内・位牌を背負う盆踊りの覚え書き / 清瀬 茂樹	瀬戸内海歴史民俗資料館紀要	瀬戸内海歴史民俗資料館	18	3-13
山と溪谷社大阪支局	2005年	水軍の拠点として栄えた瀬戸の小島 塩飽本島	中国・四国 小さな町小さな旅	株式会社 山と溪谷社		158-161
香川県広聴広報課	2006年	かがわシネマ館(2) 大きな、優しさに包まれるひととき	THEかがわ 7月号	香川県広聴広報課		12-13
香川地理学会	2006年	巡検報告:塩飽諸島 本島を歩く / 森田 武雄	香川地理学会会報	香川地理学会	26	74-79
高知大学教育学部	2006年	伝統的建造物群保存地区における居住者の住教育意識と町並み保存活動 ― 丸亀市塩飽本島町笠島の場合 / 西島 芳子・平尾 早季	高知大学教育学部研究報告	高知大学教育学部	66	153-160
草創の会	2006年	異例の特権「人名制度」	金毘羅参詣道 草創シリーズ	草創の会	1	14-15
日本離島センター	2006年	“快水浴場百選”海の部特選に選ばれる 香川県丸亀市本島泊海水浴場 / 齋藤 潤	しま	財団法人 日本離島センター	52(1)	84-85
日本離島センター	2006年	香川県本島 重要伝統的建造物群保存地区の古民家民宿が秘めた可能性 / 齋藤 潤	しま	財団法人 日本離島センター	52(1)	90-97

著者	発行年	論文名(書名)	雑誌名	発行所	巻号	ページ
丸亀市役所総務部秘書広報課	2006年	ふれあいの本島	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	11	13
丸亀市役所総務部秘書広報課	2006年	本島小学校 学校へようこそウェルカムデー	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	16	12-13
丸亀市役所総務部秘書広報課	2006年	歴史の島に巨大石文化?	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	18	24
山と溪谷社	2006年	本島	地図帳 日本の島100	株式会社 山と溪谷社		126-127
香川経済研究所	2007年	コンパクトシティと塩飽諸島 ―「グリーンビズ」を狙え / 白川 正照	調査月報	財団法人 香川経済研究所	244	28-38
香川大学 瀬戸内海島嶼研究会	2007年	島の社会変化 ― 香川県丸亀市本島からの展望 / 木村 俊昭	平成18年度瀬戸内海文化研究・活動支援に係る成果報告書 備讃瀬戸地域の島嶼における生活の近代化と文化変容	財団法人 福武学術文化振興財団		83-94
香川歴史学会	2007年	荻野家文書に見る元禄期塩飽島の活動 / 唐木 裕志	香川史学	香川歴史学会	34	95-109
丸亀市役所総務部秘書広報課	2007年	本島中学校 仲間と共に	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	27	12
丸亀市役所総務部秘書広報課	2007年	海上輸送に塩飽の人々が活躍	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	27	24
和田 仁	2007年	第2章 西讃岐 ハシケで本島に渡る 丸亀市・昭和30年12月	写真で見る懐かしい昭和の記憶 昭和30年頃の香川県	アーカイブス出版株式会社		103
香川県広聴広報課	2008年	まち歩き楽しもう(12) わたしたち、こんな“お宝”を見つけました	THEかがわ 9月号	香川県広聴広報課		10-11
木原 博幸	2008年	第4章 塩飽	讃岐・江戸時代の町、村、島	株式会社 文芸社		154-198
武田 寿	2008年	海辺の光景 タコの天日干し	保存版 中讃・西讃今昔写真帖	株式会社 郷土出版社		146
武田 寿	2008年	本島の虫送り	保存版 中讃・西讃今昔写真帖	株式会社 郷土出版社		159
丸亀市役所総務部秘書広報課	2008年	ふるさと文化財めぐり4 海の政庁	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	41	24
丸亀市役所総務部秘書広報課	2008年	ふるさと文化財めぐり10 水軍館城	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	47	24
宮本 常一	2009年	昭和32年(1957) 瀬戸内海の島々(山口県、広島県、香川県、愛媛県、岡山県) 8月25-9月1日	宮本常一が撮った昭和の情景 上巻 昭和30年-昭和39年	株式会社 毎日新聞社		38-46
宮本 常一	2009年	昭和46年(1971) 丸亀、瀬戸内海の島々(香川県) 5月1-3日	宮本常一が撮った昭和の情景 下巻 昭和40年-昭和55年	株式会社 毎日新聞社		122-124
香川県広聴広報課	2010年	昔、こんな人が 郷土の先人58 真木信夫 「塩飽魂」を守り続けた郷土史家	THEかがわ 3月号	香川県広聴広報課	721	11
加藤 庸二	2010年	本島	原色 日本島図鑑	株式会社 新星出版社		106-107
草創の会	2010年	第3章その他の歴史と物語 第4節 本島 海の民の歴史と文化の島	讃岐の島の歴史と物語	草創の会	3	70-76
丸亀市役所総務部秘書広報課	2010年	ふるさと文化財めぐり21 屋釜の大阪城石切丁場	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	67	24
丸亀市役所総務部秘書広報課	2010年	渡米150周年記念 咸臨丸と塩飽本島	広報まるがめ	丸亀市役所総務部秘書広報課	61	4-5
香川大学瀬戸内圏研究センター	2011年	稲田ゼミ 丸亀市本島笠島地区の重要伝統的建造物群保存地区とこれからの在り方について / 辻 健太	島へ行こうよ	株式会社 美巧社		134-140
香川大学瀬戸内圏研究センター	2011年	稲田ゼミ 咸臨丸と本島～太平洋横断を支えた塩飽の水夫～ / 二宮 和裕	島へ行こうよ	株式会社 美巧社		141-144